

第 39 回天文天体物理若手夏の学校のお知らせ

2009 年度で 39 回目になる天文天体物理夏の学校（以下、「夏の学校」）は、主に天文学および宇宙物理学にかかわる大学院生を対象とした、若手研究者自身の手によって運営・開催される合宿形式の研究会です。本稿では、今年度の夏の学校について紹介します。

- 日時：2009 年 7 月 27 日（月）-30 日（木）
- 場所：群馬県草津温泉 ホテル櫻井（群馬県吾妻郡草津町 465-4）
- 夏の学校 Web サイト：<http://www.astro-wakate.org/ss2009/>
- 連絡先：ss09_info@ml.rikkyo.ac.jp

夏の学校は、全国の天文学・宇宙物理学にかかわる大学院生を中心とした若手研究者のための合宿形式の研究会です。例年夏の学校には 400 名に近い参加者が集まり、研究発表等を通じて同世代の若手研究者と交流を深められる研究会となっています。天文学・宇宙物理学は近年複数の分野にまたがるボーダレスな研究の重要性が増しており、さまざまな研究分野に触れることができるこの夏の学校の意義は高まっています。

第 39 回となる今年度の夏の学校では、二つのシングルセッションと八つの分科会が行われます。シングルセッションは、「天文学と社会 & 天文学の舞台裏分科会：古天文学」、「公募企画：天文学におけるコンピューターシミュレーションの広がり」です。今年度から天文学と社会、天文学の舞台裏は共通のセッションとなっています。八つの分科会とそれぞれのテーマは、「相対論・宇宙論：誉れ高き「非常識」」、「星間現象：星間現象

の最前線」、「宇宙線：multi-messenger astronomy」、「太陽・恒星：飽くなき探求、知識への近道」、「コンパクト・オブジェクト：ようこそ、コンパクトオブジェクトの世界へ!!」、「銀河・銀河団：銀河の歴史がまた 1 ページ」、「観測機器：天文学の要請と観測機器の進歩」、「惑星系：地球型惑星発見までのロードマップ」となっています。

今年度は、草津温泉の「ホテル櫻井」において 2009 年 7 月 27 日から 30 日まで開催いたします。研究会とともに、雄大な自然に囲まれた日本銘湯、草津温泉をお楽しみください。夏の学校の最新情報は、上記 Web サイトにて随時更新していきます。参加申込方法、会場周辺の情報などはそちらをご覧ください。夏の学校の会場で皆様にお会いできることを楽しみにしております。

第 39 回天文天体物理若手夏の学校
夏の学校事務局広報 飯田佑輔



昨年度の様子。



今年度の会場である「ホテル櫻井」。